

こちがく 子ども地学じっけん

1. 氷の結晶づくり

【用意するもの】

金属のトレイ、プラスチックのトレイ、氷、水、食塩

【じっけんの方法】

- ① プラスチックのトレイに氷を入れます。
- ② そこに水を注いで氷水にします。
- ③ たっぷりと食塩を入れて、塩水にします。
- ④ 金属のトレイをその上に乗せて、少し水を注ぎます。
- ⑤ 2分くらい待ってから、金属のトレイに氷を一つ落とします。みるみるうちに氷の結晶ができて、じっけん成功！



2. 泡がでる石

【用意するもの】

うすめたトイレ用洗剤「サンポール」、茶色か黒のお椀、貝がら、卵のから、石灰岩、調べたい石、わりばし、スプーン

【じっけんの方法】

- ① お椀に貝がらを入れ、うすめたサンポールをたっぷりと注いで、泡がでることを確認します。
- ② 大人の人に手伝ってもらって、わりばしで貝がらを取り出します。

- ③ つぎに卵のからを入れて、泡がでることを確認します。
- ④ 大人の人に手伝ってもらって、卵のからを取り出します。
- ⑤ 石の中には、貝がらや卵のからと同じ成分でできているものがあります。自分が調べたい石を持ってきて、静かにお椀に入れてみましょう（水がはねないように注意！）。泡がでる石の名前は、石灰岩といいます。

※サンポールが手についたら、水でしっかりと洗ってください。

実験講師プロフィール



サイエンスコミュニケーター、作家。東京大学、環境省で地球科学分野の研究

員として働き、2020年より現職。著書として『美しすぎる地学事典』（秀和シ

ステム）、『もしも、地球からアレがなくなったら？』（文友舎）、『地学博士も驚

いた！ヤバい「地球図鑑』（青春出版社）を刊行。監修協力として『まるで

地学博士 渡邊克晃

魔法のような本当の話』。科学雑誌『子供の科学』では解説記事を担当。

2021年12月刊行

『地学博士も驚いた！ヤバい「地球図鑑」』



Amazon
Amazonリンク



2021年1月刊行

『もしも、地球からアレがなくなったら？』



Amazon
Amazonリンク



渡邊克晃のホームページ



『地学博士のサイエンス教室 グラニット』
<https://watanabekats.com/>